



TUNUI TULLY (トゥヌイ・タリー)

タヒチ文化を世界に広めたマリテランギ家とデヒヴァ家の血を引き、ヨーロッパ、アメリカ、日本、ブラジル、ドバイなど世界各国の舞台上で活躍。ショーや大会などに実力派ダンサーを輩出し続けている。コスチュームデザイナーとしても活躍し、斬新で独創的な衣装は数々の大会で受賞している。



CAMELIA TEMANAHA (カメリア・テマナハ)

タヒチで生まれ育ち、タヒチの文化、言語、ドラミングのスペシャリストとなる。タヒチアンダンサーとして25年以上踊り続け、女性初のタヒチアンハウスドラマー。審査員として世界中を回り、踊り・言語・ドラムを通し、タヒチの文化を伝え続けている。



PUAMILIOKANOË BAKER (プアミリオカノエ・ベイカー)

10歳より本格的にタヒチアンダンスを学び始める。Pupu Ori Ma'ohi Nuiに加わり、Marvyn Lio氏の下、踊りに情熱を注ぎ、ワヒネチームの代表と振り付けを担うようになる。幼少の頃の憧れであった Agnes (Matila) Manumā氏を見習い、踊りや知識を更に深め、ショーやワークショップで世界中を回り、数々の大会で入賞・優勝を果たす。

DAVID GALEA'I (デイビッド・ガレアイ)

ファイヤーナイフ世界大会にて3度の優勝経験のある、元世界チャンピオン。今は世界中からオファーを受け、ファイヤーナイフダンサーの開拓、育成に力を注いでいる。世界的に有名なファイヤーナイフ界のレジェンド。



MATUNI VAIAOGA (マトウニ・ヴァイアオガ)

2015年、アメリカのロングビーチで行われたファイヤーナイフの世界大会にて優勝。また、ハワイ・オアフ島にて開催される世界最高峰の大会 World Fireknife Competitionにおいて2016年に第3位入賞。長年テーマパークの専属ファイヤーナイフダンサーを務め、現在は2016年より設立された大会 Toa Afi Orland の創業者兼現役ダンサーを務めている。



FALANIKO PENESA (ファラニコ・ペネッサ)

サモア出身。ハワイ・オアフ島にて開催される世界最高峰のファイヤーナイフコンペティションにて2016年準優勝、2017年に優勝をはたす。現在もテーマパークやイベントなどで世界中で活躍する現役世界チャンピオン。



TE VAI URA NUI (テ ヴァイ ウラ ヌイ)

ハワイをはじめ各国で開催される大会において数々の賞を受賞。ハウスドラマーとして国内外の様々な大会で演奏を務める。2006年に日本初のドラミングワークショップを行い、年々受講者の数を増やしている。また、多くのタヒチアンダンサーの育成にも力を注いでいる。